

一 般 質 問

発言者 大 西 智

発 言 の 要 旨
1 高松市防災合同庁舎——危機管理センター・たかまつ防災プラザについて
(1) たかまつ防災プラザの利用状況と、より多くの方に足を運んでいただき、市民の防災意識を高め、より実践的な備えを促すために、今後どのように利用者を増加させていくのか。
(2) 過去の災害経験からの教訓を生かした展示物・体験コーナーの改善
① デジタルサイネージを最大限に活用し、避難所におけるプライバシーの確保、ペット同伴避難、障害のある方の避難、避難所でのメンタルケア、小さな子供を連れた避難など、市民が抱く多様な避難生活への不安に応えることのできる展示や体験コーナーを設置する考え
② 耐震改修未実施建物の損壊から命を守るため、耐震ベッドや耐震シェルターなどの実物・模型の設置や、地震の揺れを体感できる展示を行うことで、住宅の耐震化対策の促進と意識啓発を図る考え
2 自転車の交通安全について
(1) 動画やチラシによる広報活動により、自転車の交通ルールを理解促進に向けた周知啓発を強化する考え
(2) 普通自転車歩道通行可標識の認識を高め、当該道路に定められている通行方法が容易に認識できるよう、自転車標識の視界不良や、ピクトグラムによる路面標示の摩耗修繕を計画的に実施する考え
3 瓦町駅地下駐車場の利便性の向上について
(1) 交通誘導表示方法の改善の進捗状況
(2) 駐車場の利用状況と定期利用の料金メニューを増加させることで、利便性の向上を図る考え